

# 財務諸表に関する注記(視覚障害者居宅介護事業所)

## 1. 重要な会計方針

(1)有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2)固定資産の減価償却の方法

・定額法により減価償却を行っている。

## 2. 重要な会計方針の変更

該当なし

## 3. 法人で採用する退職給付制度

独立行政法人福祉医療機構社会福祉施設職員等退職手当共済

## 4. 拠点が作成する財務諸表等と拠点区分、サービス区分

当拠点区分の作成する財務諸表は以下のとおりになっている。

(1)視覚障害者居宅介護事業所拠点の財務諸表(第1号の4様式、第2号の4様式、第3号の4様式)

## 5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

## 6. 会計監査基準第3章第4(4)及び(6)の規定による基本金または国庫補助金等特別積立金の取崩

該当なし

## 7. 担保に供している資産

該当なし

## 8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
器具及び備品	2,590,208	2,213,540	376,668
合計	2,590,208	2,213,540	376,668

## 9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

該当なし

## 10. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

## 11. 重要な後発事象

該当なし

## 12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし